

環境マネジメント実習 2005年度個別感想集

平成17年10月24日
神戸山手大学 担当講師 小野木正人

1. 一番印象的だったこと

- 地球温暖化の原因であるCO2の排出量の1位がプラスチックゴミの焼却によるものだという事。(10)
- 電力消費によるCO2排出量の多さ。(3)
- 環境影響評価リストの作成を実際に行ったこと。やはり自分でワークシートを使ってやってみるのは面白い。(3)
- クイズ形式で、興味を持って参加できた。(4)
- コンプレッサーについて。(2)

2. 得たもの、気づき

- リストの作成方法等、全く新しい知識を得ることができた。(3)
- 普段、食品のプラスチックケースは普通ゴミに出してしまっていたので、これからは意識して分別したい。
- 日常生活の中のこういったことで環境影響が発生するのかがわかり、勉強になった。(4)
- 環境影響評価リストの作成は膨大な労力を必要とするが、大変でも大切なことだと感じた。(2)
- 私たちが環境のために気をつけていること(節水、節電)と、効果の高い方法(プラスチックゴミの削減等)とが全く違っていたこと。

3. その他の感想

- 今日学ぶことが多くあった。難しいが、頑張っていきたい。
- 十分に理解できていない部分もあるかも知れないが、興味深かった。
- 環境側面調査により、私たちの生活の中で影響を与えるものの多さに驚かされた。
- リスト作成の細かい作業が難しかった。(3)
- 環境影響の評価は難しかったが、ゆっくり説明してもらえるのでついてゆける。これからも、このくらいのスピードでお願いしたい。
- これまではあまり授業に出ていなかったが、わかりやすかったのでこれからは頑張ってお話を聞きたい。